

世界はあなたのためにある



pro bono lab

多国籍におけるプロボノおよび  
ボランティア活動の企画と実践

2023/11/30

-グローバルプロボノサミット-



## 我々は何者なのか？



**Andrea SANCHEZ ANGULO**  
CEO - Work For Social



**Maria CARRACEDO ANON**  
オフィス・マネージャー  
- Pro Bono Lab



**Shalabh Sahai Sahai**  
共同設立者兼ディレクター  
- iVolunteer

## 少し背景を説明すると...

このケース・スタディの目的は、グローバル・プロボノ・ネットワークの効果的な連携により、同じ企業のために世界各地でプロボノ・プロジェクトを効率的に実施する方法を示すことである。

### 何が必要だったのか？

Pro Bono Labは、フランスのラグジュアリーブランドと協力し、従業員のためのプロボノミッションを運営。

こうした取り組みがフランスで成功したことから、同社はプロボノ活動を世界中の子会社に拡大することを希望した。

残念ながら、時間不足、デューデリジェンスの制約、限られた人脈のため、同社は子会社におけるプロボノの展開を管理することができない。



### どう対応したのか？

Pro Bono Labは、グローバルプロボノネットワークを通じて知り合った現地プロボノ団体と子会社の仲介役(通訳、翻訳)を提案した。

Pro Bono Labの仕事は、相互理解の確認、マッチング会議のコーディネート、予算管理、本社への継続的な活動報告などである。

Pro Bono Labは、パートナー間の利害を調整し、実施については現地パートナーに完全な自主性を委ねている。

## プロジェクトの主要人物

4年

14カ国

13プロボノ仲介団体

47非営利団体

174参加者

52活動

## このプロジェクトはインドとスペインでどのように展開されているのか？



**Andrea SANCHEZ ANGULO**  
CEO - Work For Social



**Shalabh Sahai Sahai**  
共同設立者兼ディレクター  
- iVolunteer

## このプロセスから学んだこと

### 企業向け

- ・ 長期的な視野に立ち、「小さいパイロット」から始める。
- ・ 子会社で長期的なエンゲージメント戦略を展開するためには、導入担当者はロードマップの一部としてこの使命を持たなければならない。
- ・ すべてのファシリティは本社から子会社に提供されなければならない。これには、CSR責任者による人的支援や、行動開始のための予算も含まれる。
- ・ 導入のための人的資源と社内コミュニケーションに人を巻き込む。上級管理職をミッションに参加させるのも良い戦略である。
- ・ 本社は各国の実情に柔軟に対応しなければならない：YES！業務上の柔軟性を保証しつつ、企業の戦略軸に対応したミッションを確保することは可能である。

### グローバルプロボノネットワークメンバー向け

- ・ 私たちの間にある強力なネットワーク、優れた人脈と反応性がカギとなる
- ・ このような行動を開始するために互いに協力し続けることは、新たなパートナーを発見し、知名度を上げ、財源を多様化するのに役立つ。

ありがとうございました！